

平成 28 年 7 月 13 日
岩 手 県 立 大 学

被災高校生を対象とした岩手県立大学震災特別推薦入試の変更について

岩手県立大学では、被災高校生に対する支援策の一環として、震災特別推薦入試を実施してきましたが、平成 29 年度入試から学習意欲が高く、より経済的に厳しい状況にある学生が、4 年間安心して勉学に励むことができるよう制度を変更し、平成 30 年度入試まで継続して実施することとしましたので、お知らせします。

1 主な変更点

(1) 出願資格の被災要件から、半壊、半焼を除いたこと。

震災により住居が全壊や全焼したために、未だ家計状況が厳しい者を対象にする。

(2) 出願資格に家計要件を追加したこと。

より家計状況が厳しい者を対象とするため、被災要件に加えて、出願時において、次のいずれかに該当する者とする。

- ・ 同一生計の者全員が、市町村民税額の所得割が非課税である者
- ・ 生活保護受給世帯である者

(3) 経済的支援策として、入学料のほか、一定の学力基準と家計基準を満たしていれば、原則 4 年間（短大 2 年間）の授業料免除を行うこと。

授業料免除については、入学後も高い学習意欲と相応の学力を維持してもらうため、本学の成績評価制度において、一定以上の成績を修めることを要件とする。

2 当該入試スケジュール

区 分	出願期間	試験日	合格発表
岩手県立大学	平成 28 年 11 月 1 日 (火)	平成 28 年 11 月 27 日 (日)	平成 28 年 12 月 5 日 (月)
盛岡短期大学部	～11 月 8 日 (火)		
宮古短期大学部	平成 28 年 11 月 2 日 (水)	平成 28 年 11 月 16 日 (水)	平成 28 年 11 月 25 日 (金)
	～11 月 8 日 (火)		

担当：岩手県立大学 教育支援室入試グループ
TEL 019-694-2012 和田・熊谷

別紙

震災特別推薦入試の概要

項目	変更案	現行
目的	<p>本学における学習意欲が高く、被災して5年を経てもなお経済的に厳しい状況にある県内被災高校生に対し、授業料免除等の経済的支援を併せて行い、大学教育の機会の確保を図る。</p>	<p>県内被災高校生に対し、大学教育の機会の確保を図る。</p>
名称	震災特別推薦入試	
実施学部	岩手県立大学 全学部、盛岡短期大学部、宮古短期大学部	
募集人員	各学部 若干名 ※入学定員の別枠	
選抜試験実施月	11月 推薦入試と同一実施	
出願資格 (下線変更部分)	<p>1 高校長の推薦 2 卒業要件 3 被災要件 1) 住居の被災(全壊、大規模半壊、全焼、流出) 2) 学資負担者の死亡又は行方不明 4 学力要件(調査書の評定点等) 5 家計要件 出願時において次のいずれかに該当する者 1) 同一生計の者全員が、市町村民税の所得割額が非課税である者 2) 生活保護受給世帯である者</p>	<p>1 高校長の推薦 2 卒業要件 3 被災要件 1) 住居の被災(全・半壊、大規模半壊、全・半焼、流出) 2) 学資負担者の死亡又は行方不明 4 学力要件(調査書の評定点等)</p>
選抜方法	推薦入試(一般)と同一基準・同一方法(筆記試験又は小論文、面接、出願書類) ※推薦入試(一般)との併願はできない。	
必要書類	調査書、志望理由書、推薦書、罹災証明書、平成28年度(平成27年分)所得課税証明書又は生活保護受給を証明する書類	調査書、志望理由書、推薦書、罹災証明書
入学金	免除	
授業料	<p>前・後期毎に申請・審査のうえ、次のすべてに該当していれば、全額又は半額免除</p> <p>1 学力基準 1) 直前期までの通算GPAが2.20以上であること。 2) 直前期までの修得単位数が、学年に応じた基準を満たしていること。 3) 留学又は長期療養等の特別な事情なく留年している者又は修業年限を超えた者でないこと。</p> <p>2 家計基準 本学の授業料免除基準により全額又は半額免除を決定。 但し、一年次前期に限り家計要件のみとし、半額免除基準を超えた場合であっても半額免除。</p>	(授業料免除制度に基づく免除あり)

※ GPA(グレードポイントアベレージ)：履修科目の成績の平均数値。